



三里塚コミュニケーションセンター主催

令和六年度小学生俳句・短歌・川柳コンテスト

～高学年の部～



最優秀賞

景の間 木もれ日光る 昼の星
 本城小学校 六年 中澤 瑞稀さん

美しい一句ですね。木洩れ日の輝きを『昼の星』と表現したところが秀逸。瑞稀さんの美しい作品に改めて自然の豊かさを感じました。



優秀賞

けんだまで みられるとき できないが
 なんてせいこう ひとりのときに
 三里塚小学校 四年 鎌形 優生さん

そうなんですよね。大人でも練習の時は出来たのに・・・ってことがよくあります。それを克服するのはやはり練習しかありません。がんばれ！



優秀賞

暑い夏 アイスたべるが もの足りない
 約束一本 手のそうさ不能
 本城小学校 六年 根本 陽向さん

今年の夏は本当に暑かったですね。約束していても一本では物足りない。自分の体をロボットの手の様に表現したユーモアたっぷりの作品です。



優秀賞

スイカたべ たねをためこみ マシニングン
 本城小学校 六年 八木 基永さん

情景が目に浮かんできます。審査員全員が思わず吹き出してしまいました。笑い声まで聞こえてくるような楽しい一句ですね。



コミセン特別賞

夏終わる 宿題終わらぬ 我終わる
 三里塚小学校 四年 鈴木 綾乃さん

三段落ちの見事なリズム感！綾乃さんはまだまだこれから。二学期も楽しいことがいっぱい待っていますよ。先生には内緒ですが、やろうとしただけでも・・・。